

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。新緑の季節ですね。でも、朝晩は冷え込む日もあります。くれぐれもご自愛ください。

日常生活の中に浸透している仏教用語をお伝えしているかわら版。仏教用語がたくさん定着しているのには驚きです。

四月、五月は、学校や会社の新人歓迎会等で一杯飲む機会が多い季節です。最近の若い人はあまりお酒を飲まなくなりまりましたが、今の四十歳代より上の世代は、新人歓迎会等で無理に飲まされて二日酔いになったり、自ら深酒して呂律(ろれつ)の回らなくなつた先輩に閉口した経験があるのではないのでしょうか。

飲みすぎて、舌が回らず、言葉がはつきりしないことを「呂律が回らない」などと言いますが、この「呂律」も実は仏教用語です。

仏教ではお経に節や旋律をつけて歌のように唱えることがあります。声明(しょうみやう)とか梵唄(ぼんばい)と云います。現代風に言えば仏教音楽でしょうか。詠歌(えい

いか)も仏教音楽には欠かせないですね。

この声明の旋律には、「呂(りよ)」「律(りつ)」「中曲(ちゆうきょく)」の三種類の音階があります。

そのことに端を発して、「呂律」は声明の調子、音の調子という意味になりました。

因みに、京都・大原三千院には、上述のような声明の構造を踏まえて、「呂川」「律川」と名づけられた川が流れています。

仏教音楽はその後の日本の音楽に大きな影響を与えています。平家琵琶、謡曲、浄瑠璃、浪花節、各地の音頭、民謡、盆踊りの歌、演歌など、日本人の音楽の底辺には仏教音楽があります。

「呂律」の読みが「りよりつ」から「ろれつ」に変化し、言葉の調子という意味になったようです。

コンパや宴会の次会にカラオケはつきもの。「呂律」が回らないぐらい酔っていても、カラオケでマイクを握ったら、見事に歌う「達者」な人がいますよ。

「達者」な人は何かに長けた

人のことを指します。また、お年寄りに対して「お達者ですね」と言う時は、「お元気ですね」「健康ですね」という意味ですね。「フーテンの寅さん」などの映画の台詞では、しばしの別れの際の送る言葉として「達者でな」と言いますが、これは「元気でな」という意味です。よく使うこの「達者」も仏教用語です。

仏教では、真理に到達した修行者、覚りに至った者を「達者」と表現します。学ぶべきことを学び終わり、真理に到達した者、という意味ですが、転じて現代では、年齢を重ねて長じた高齢者に対する敬意の言葉、何かに秀でた人を褒める言葉として定着しました。

いやはや、これほど日常会話の中に仏教用語が多いと知ると、何だか気になって「呂律」が回らなくなりそうです。

仏教用語に「達者」にならないといけませんね。

日常生活の中に浸透している仏教用語。まだまだたくさんあり、知らないことばかり。奥が深いですね。

※

## かわら版執筆者大塚耕平

王山「耕庵」 <https://ko-an.blog/>

知県名古屋生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、中学校を卒業。2002年から地元の歴史・文化と振興のために、日泰寺の縁日(毎月21日)に「弘法さんかわら版」をお配りしています。2013年から知立遍照院の縁日でも「弘法さんかわら版」がスタート。

全国先達会、愛知県先達会、東日本先達会などで仏教関係の講演を行っているほか、毎年年末には日泰寺西隣の専修院で「弘法さんを語る会」を開催。中日文化センター「くらしの中の仏教」講座の講師も務めています。

著書に「弘法大師の生涯と覚王山」、「仏教通史」、「四国霊場と般若心経(大法輪閣)」など。

愛知県立旭丘高校、早稲田大学・大学院を経て、日本銀行に18年間勤務した後、2001年から参議院議員。元内閣府副大臣・厚生労働副大臣。

現在、早稲田大学と藤田保健衛生大学医学部の客員教授を兼務。元中央大学大学院客員教授(2005~17年)。早稲田大学博士。

大塚耕平事務所 ☎052-757-1955 担当:あさひ

名古屋市千種区覚王山通9-19 覚王山プラザ2F



耕平